

【注釈ユーザー登録】

画像・線・文字を登録することができます。

登録方法： 注釈レイヤの「ユーザー登録」を選択し、画面下にドラッグします。



注釈



「注釈」と「図枠」に分れます
「ユーザー登録」：登録する時に選択
「基本」：通常に作図する時に選択
「注釈」と「図枠」で登録している
ユニットが異なります。



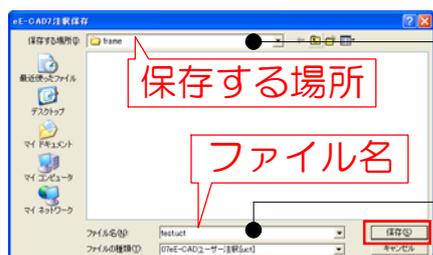
登録する形を作成します。
(2・3ページを参照)



「ユーザー登録」を選択します。



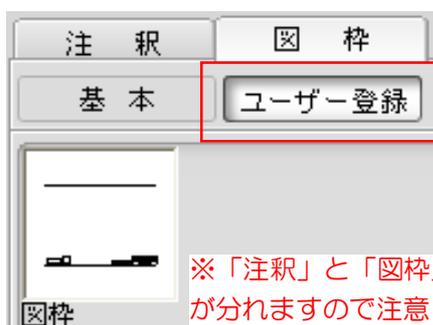
画面下のグレーの場所にドラッグします。



「保存する場所」はそのまま

「ファイル名」は登録したい名称を入力

「保存」を選択



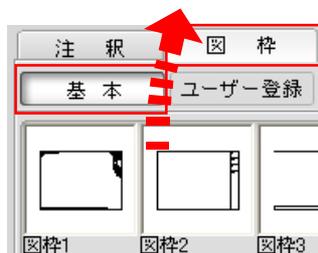
「ユーザー登録」を選択すると、
登録したリストが表示されます。

図面上に置きたい場合は、ドラッグする
だけです。

※「注釈」と「図枠」で「ユーザー登録」
が分れますので注意して下さい。

図枠を作成します。手順は下記をご参照下さい。

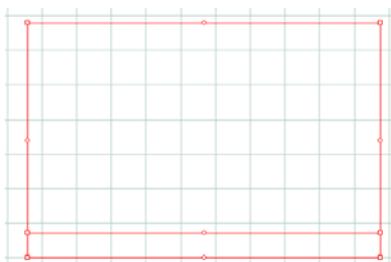
【手順1】 枠を作成： ①登録してある図枠を使う方法と②補助線から線に変換する方法



【①登録してある図枠を使用】
「図枠」と「基本」を選択し登録したい図枠を図面上にドラッグします。



【②補助線から線に変換する方法】
「注釈」と「基本」を選択します。



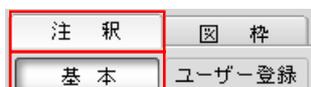
【②補助線から線に変換する方法】
「図枠」と「基本」を選択した後に、「補助線」レイヤを選択します。



枠を補助線で作成し、できれば画面右の「補助線を線に変換」を選択します。



【手順2】 画像の取り込み： BMPとJPEGで保存した画像を取り込むことができます。



あらかじめ画像を用意しておきます。



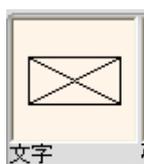
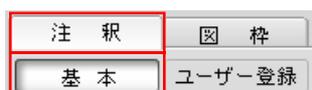
画面右の「画像取り込み」を選択し、取り込みたい画像を選択後、「開く」を選択して下さい。



画像の大きさは自由に変更できます。

画像を選択し、四隅の点（どこでもOK）にカーソルを近づけると斜めの矢印になるので、キーボードの【Shift】キーを押しながら大きさを変更します。

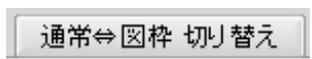
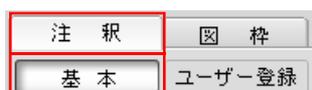
【手順3】文字を入力： 注釈の文字から画面上へスタンプします。



文字を画面上へドラッグして文字を
いれます。

大きさなどを変更し、図枠上へレイアウト
して下さい。

【手順4】図枠レイヤへ移動： 画像や文字を図枠レイヤへ移動します。



画像や文字、または実線にした線を
全て選択し、画面右下の
「通常⇔図枠切り替え」をクリックします。



「注釈レイヤ」にあったものが
「図枠レイヤ」に移動します。

【手順5】ユニット化： 複数の図形をグループにします。



図形をすべて選択し、加工メニューの
「ユニット化」を選択し、グループにします。

【手順6】ユーザー登録： 作成した図枠をユーザー登録します。



図形をすべて選択し、加工メニューの
「ユニット化」を選択し、グループにします。



画面下のグレーの場所にドラッグします。



【1ページ参照】ファイル名をつけて保存し
登録完了です。